

回復期リハビリテーション病棟協会 第39回 研究大会 in 東京

2022年2月4日（金）～5日（土）

グランドニッコー東京 台場（ハイブリッド開催）

趣意書

プログラム広告

ご挨拶

謹啓

貴社におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会 第39回研究大会 in 東京」を、2022年2月4日（金）・5日（土）の2日間にわたり、東京都お台場にあるグラウンドニッコー東京にて開催させて頂くこととなりました。

本大会のテーマは、「復権 ～障がい者の復権に向けてやるべきこと～」といたしました。

Rehabilitation の語源は Re（再び）-habilis（ふさわしい）-action（すること）です。人間としてふさわしくない状況から再びふさわしい状態に戻すことへの支援が、私達の使命であり、喜びでもあります。

回復期や生活期のリハビリテーションに関わっていくと、絶望の淵に追いやられた患者さんの目に生気が戻る瞬間、目の色が変わる瞬間に遭遇することがあります。嚥下障害が回復して久しぶりに食べ物を口に作る瞬間、装具と杖を使って自分の足で歩き出す瞬間、片手が不自由で苦労はしたが調理訓練で満足のいく料理に仕上がったとき、試験外泊で退院後の生活イメージができて晴れ晴れとした気分で帰院したとき、復職に向けた課題を一つずつ乗り越え晴れて就労の再開が決まったときなど様々です。その瞬間瞬間がその人の復権への一歩に繋がっていることをしっかりと認識しつつ、私達が何をやるべきなのか、今一度振り返り、多くの方と学び、共有する場にしていきたいと思えます。

COVID-19 という未曾有の事態により、2020年（札幌）、2021年（熊本）の大会が中止となり、今回3年ぶりの研究大会となります。同じ目標に向かって切磋琢磨する仲間が集う貴重な機会を、安全かつ安心な状態で迎えられるよう、会場&Webでのハイブリッド開催も視野に入れて誠心誠意努めてまいります。

大会の開催にあたり、貴社におかれましては、本大会の趣旨にご理解をいただき、大会成功のために是非ともご協力を賜りたく、ご案内とお願いを申し上げます。

末筆ながら、御社の益々のご発展をご祈念申し上げます

謹白

2021年3月吉日

一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会 第39回研究大会 in 東京
大会長：菅原 英和（医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院 院長）

副大会長：池田 吉隆（医療法人社団輝生会 理事）

相談役：水間 正澄（医療法人社団輝生会 理事長）

名誉大会長：石川 誠（医療法人社団輝生会 会長）



回復期リハビリテーション病棟協会 第39回 研究大会 in 東京 開催概要

1. 会議名称 回復期リハビリテーション病棟協会 第39回研究大会 in 東京
2. 主催 一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会
3. 大会長 菅原 英和 (医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院 院長)
4. テーマ 復権 ～障がい者の復権に向けてやるべきこと～
5. 会期 2022年2月4日(金)、5日(土)
6. 会場 グランドニッコー東京 台場
〒135-8701 東京都港区台場2丁目6-1
※ハイブリッド開催
7. 参加人数 3,400名(予定) / 加盟病院数: 1,560病院(2020年11月現在)
8. 開催趣旨 本研究大会は、一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会が主催する研究大会として回復期リハビリテーションに関連する基礎的・臨床的研究成果の発表の場として重要な役割を担うとともに、幅広い領域の専門家が、専門化・多様化する最新の診断・治療技術あるいは研究成果に関する情報交換を行う場です。これにより、最新のリハビリテーション医療に関する知識・技術を習得している専門家の育成を目指すことにより、社会に貢献することを目的としています。
9. 過去の開催状況
2021年 第37回 熊本 新型コロナウイルスの影響により中止
2020年 第35回 札幌 新型コロナウイルスの影響により中止
2019年 第33回 千葉 約4,200名
2018年 第31回 盛岡 約2,600名
2017年 第29回 広島 約3,500名
10. プログラム(予定) 総会、基調講演、特別講演、シンポジウム、
一般演題(口演・ポスター)、教育講演、企業展示、委員会企画、
実態調査報告、ランチョンセミナー

11.事務局

■本部事務局

医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院

〒151-0071 東京都渋谷区本町3丁目53-3

■運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社 (JCS)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2

大同生命霞が関ビル14階

TEL: 03-3508-1214 FAX: 03-3508-1302

E-mail: 39kaifukuki-reha@convention.co.jp

広告（プログラム集）募集要項

1. 広告掲載料

番号	種類	掲載料（消費税込）	募集枠
1	後付1頁（A5 1頁 モノクロ）	110,000円	6
2	後付1/2頁（A5 1/2頁 モノクロ）	55,000円	5

2. 媒体名

回復期リハビリテーション病棟協会 第39回研究大会 in 東京 プログラム集

3. サイズ

A4 縦

4. 広告使用言語

日本語

5. 発行部数

1,500 部（予定）

6. 発行日

2022年1月28日（金）（予定）

7. 配布対象

医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、歯科衛生士、ソーシャルワーカー等

8. 申込締切日

2022年1月12日（水）

9. 原稿締切日

2022年1月12日（水）

10. 広告原稿

完全版下もしくはデータ（解像度 350dpi 以上）にてご送付ください。

11. 申込方法

下記 URL よりオンライン申込フォームにてお申込ください。申込内容を確認後、追って請求書を郵送いたします。オンライン申込フォーム（プログラム広告）

URL : <https://forms.office.com/r/BGK9D2dy8V>

12. 申込取り消し

申込後の取り消しは、原則としてできません。やむを得ず取り消される場合は、お支払い済みの広告料のご返金はいたしかねます。予めご了承ください。

13. 支払方法

申込書受領後、運営事務局より請求書をお送りさせていただきます。請求書発行日より1ヶ月以内に請求書記載の所定の口座へお振込みください。

また、銀行発行の振込控をもって当方の領収書にかえさせていただきます。

14. 問合せ・申込先

回復期リハビリテーション病棟協会 第39回研究大会 in 東京

日本コンベンションサービス株式会社 (JCS)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14階

TEL: 03-3508-1214 FAX: 03-3508-1302

E-mail: 39kaifukuki-reha@convention.co.jp

15. 振込先口座

銀行名：三菱UFJ銀行

支店名：新宿中央支店

口座番号：普通 6376764

口座名義：第39回回復期リハビリテーション病棟協会 研究大会事務局 菅原 英和

ダイサンジュウキュウカイカイフクキリハビリテーションビョウトウキョウカイケンキュウタイカイジムキョクスガワラヒデカズ

※ お振込みの際の手数料は、貴社にてご負担願います。

※ 銀行発行の振込控をもって当方の領収書に代えさせていただきます。